

一般社団法人北海道環境保全技術協会主催  
H21 年度第 1 回環境保全技術セミナー

日時：平成 21 年 7 月 24 日（金）、午後 2 時 30 分～5 時 00 分  
場所：かでの 2 7（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目） 820 研修室（144 名）  
参加費：無料

<プログラム>

1. 「オンサイト分析による土木工事現場の重金属管理」  
(実演デモも実施)

[概要] 土木工事における重金属オンサイト分析の背景と現状。重金属オンサイト分析装置（Geo-REX）の開発経緯と分析原理。前処理技術と実施プロセス。導入事例紹介。

[発表者] 積水化学工業株式会社・橋本 泰作（新事業プロジェクト・マネージャー）

2. 「土壌・地下水汚染の原位置浄化」

[概要] 土壌・地下水汚染の現状と各種対策の概要。  
原位置浄化技術の原理、特徴と施工実績

[発表者] (株) アイエス・ソリューション 西村 実（代表取締役）

3. 報告：「自然由来汚染土の調査対応等についての検討の現状について」

[概要] 道環協や地盤環境技術研究センターにおける取組み経緯や、公的研究機関等を含めたマニュアル作成委員会（嘉門委員会）等での検討の現状について概略報告するとともに、今後重要になる『サイト概念モデルによるリスク評価手法』についても紹介する。

[発表者] 北海道環境保全技術協会・事務局 亀和田俊一（事務局長）

参加総数 119 名（会員：32 名、会員外：45 名、官庁関係：31 名、その他：11 名）

<セミナーの様子>



平田 協会専務理事の開会挨拶

<聴講風景 1>

会場は多数の参加者で満席に→



<発表風景 1>



積水化学工業株式会社 橋本氏による発表の様子



積水化学工業株式会社の実演デモ↑

真剣な眼差しでデモを見学する参加者→



<発表風景 2>



株式会社アイエス・ソリューション  
西村氏の発表の様子



亀和田事務局長による協会の取組みや  
活動の現状報告



参加者からの質問を受けるなど、活発な意見交換が行われた。